



有圧換気扇システム部材

バックガード

形名

G-20, 25, 30, 35, 40, 50EC₃, 60ED₃
G-40, 50, 60XC₃, G-40EA-DC

取扱説明書(据付工事説明書付)

バックガードは、高所(床面より1.8m以上)に据付けられた有圧換気扇の羽根の保護に使用するものです。ご使用前に下記内容を必ずご確認ください。

- 有圧換気扇のEWF、EWGタイプ専用バックガードです。EF、EGタイプには取付けできません。(バックガード G-40EA-DCは有圧換気扇 EWDC-40ESA(-Q)専用です。)
- 必ず組合わせる有圧換気扇の使用条件をご確認ください。組合わせる有圧換気扇の使用条件に準じます。
- 河川、海岸地域や水海上の船舶施設、塩素等の腐食性ガスが発生する場所、常時湿潤している場所などでは発錆腐食のおそれがあります。

お客様へ

ご使用前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。
お客様ご自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません。)

工事店様へ

据付工事を始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。
据付工事は販売店・工事店様において実施してください。

据付工事終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

この製品は日本国内用です。日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

据付工事説明

工事店様へ

1. 安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

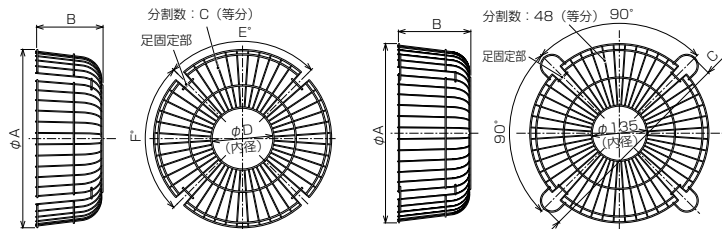
	警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
	接触禁止	●有圧換気扇の運転中は危険なため、バックガードの中に指や物を入れない けがの原因。
	ぬれた手で操作禁止	●ぬれた手で操作しない 感電やけがの原因。
	指示に従う	●据付けの際は分電盤のブレーカを切る 感電の原因。

	注意	誤った取扱いをしたときに軽傷または建物・機械などの物的損害に結びつくもの
	指示に従う	●バックガードおよび部品の据付けは、確実に行う 落下によりけがの原因。
	指示に従う	●据付けの際は手袋を着用する けがの原因。

2. 外形寸法図

(外観は機種により多少異なります)

■G-20EC₃・G-25EC₃・G-30EC₃ ■G-35EC₃・G-40EA-DC



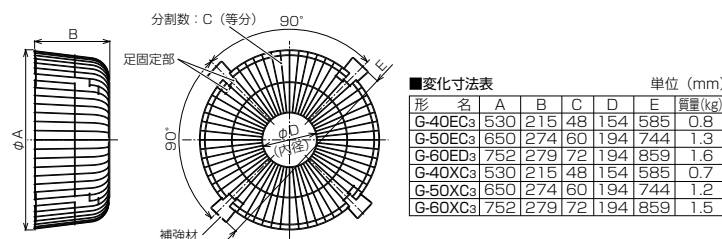
■変化寸法表 単位(mm)

形名	A	B	C	D	E	F	質量(kg)
G-20EC ₃	285	158	30	94	84	96	0.3
G-25EC ₃	342	160	40	94	90	90	0.4
G-30EC ₃	397	150	48	135	90	90	0.5

■変化寸法表 単位(mm)

形名	A	B	C	質量(kg)
G-35EC ₃	448	187	566	0.6
G-40EA-DC	482	136	574	

■G-40EC₃・G-50EC₃・G-60ED₃・G-40XC₃・G-50XC₃・G-60XC₃



■変化寸法表 単位(mm)

形名	A	B	C	D	E	質量(kg)
G-40EC ₃	530	215	48	154	585	0.8
G-50EC ₃	650	274	60	194	744	1.3
G-60ED ₃	752	279	72	194	859	1.6
G-40XC ₃	530	215	48	154	585	0.7
G-50XC ₃	650	274	60	194	744	1.2
G-60XC ₃	752	279	72	194	859	1.5

付属部品

固定用バネ			プラスチックバンド
G-20~35EC ₃ ・4個	G-40~50EC ₃ ・4個	G-60ED ₃ ・4個	G-20~35EC ₃ ・4個
G-40EA-DC4個	G-40~60XC ₃ ・4個	G-40~60XC ₃ ・8個	G-40EA-DC4個
			G-40~60ED ₃ ・8個
			G-40~60XC ₃ ・8個

3. 据付方法

警告

- 据付けの際は必ず有圧換気扇の分電盤のブレーカを切る感電の原因。
- ぬれた手で操作をしない感電やけがの原因。

注意

- 据付けの際は手袋を着用するけがの原因。

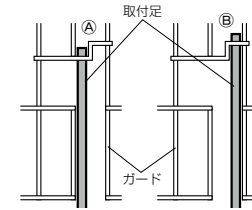
バックガードの位置を決める

バックガードの足固定部が有圧換気扇の取付足に合うように位置を決める。

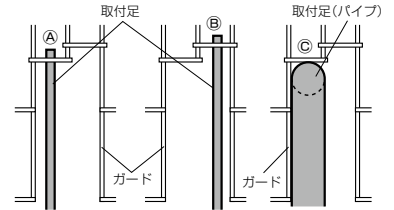
お願い

- G-40, 50EC₃, 60ED₃は、バックガードの足固定部がA・B・Cの2~3か所あります。(G-40~60XC₃は足固定部Bのみ)
ご使用になる有圧換気扇の形名を確認いただき、下表に従って足固定部を使い分けてください。(間違えて取付けた場合、バックガードと有圧換気扇の風洞との間にすき間ができてたり、バックガードを有圧換気扇に取付けられない場合があります)

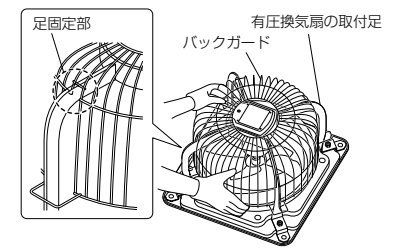
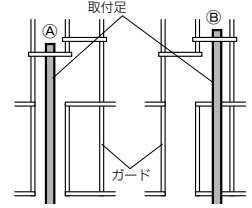
■G-40EC₃, G-40XC₃の場合



■G-60ED₃の場合(取付足の形状は機種により異なります)

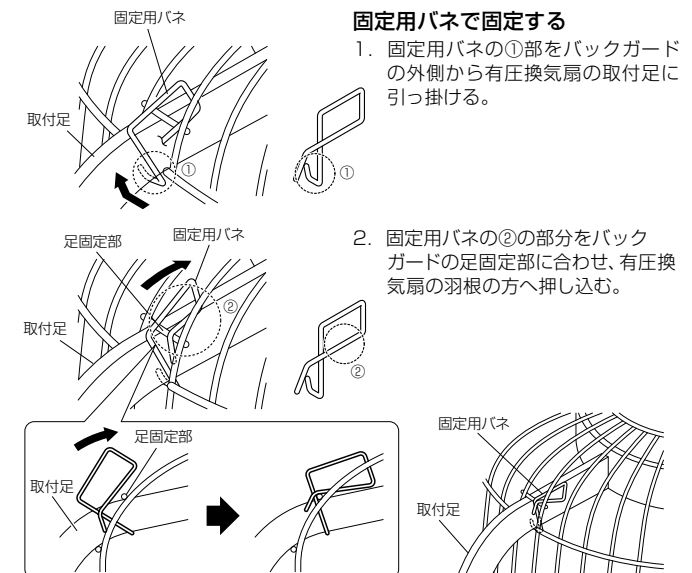


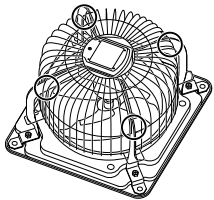
■G-50EC₃, G-50XC₃, G-60XC₃の場合



形名	足固定部A	足固定部B	足固定部C
G-40EC ₃	EWF-40DSA ₂ (-Q), DTA ₂ (-Q), EWG-40CSA ₂ (-Q), EWG-40BSA ₂ (-Q), BTA ₂ (-Q), EWF-40DTA40A ₂ (-Q)	EWF-40ETA ₂ (-Q), EWG-40CTA ₂ (-Q), EWF-40ETA ₂ -H(Q), EWF-40ETA ₂ 40A(-Q)	-
G-50EC ₃	EWF-50FTA ₂ -H(Q)	EWF-45, EWG-45, EWF-50FTA ₂ (-Q), EWG-50DTA ₂ (-Q), EWG-50ETA ₂ (-Q), EWF-50FTA40A ₂ (-Q)	-
G-60ED ₃	EWG-60FTA ₂ -H(Q), EWF-60HTA ₂	EWG-60ETA ₂ (-Q), EWG-60FTA ₂ (-Q), EWG-60FTA40A ₂ (-Q)	EWF-60HTA ₂ -Q
G-40XC ₃	-	EWF-40ETA ₂ -PR	-
G-50XC ₃	-	EWF-50FTA ₂ -PR, EWG-50ETA ₂ -PR	-
G-60XC ₃	-	EWG-60ETA ₂ -PR, EWG-60FTA ₂ -PR	-

■G-20EC₃・G-25EC₃・G-30EC₃・G-35EC₃・G-40EC₃・G-50EC₃・G-40XC₃・G-50XC₃・G-60XC₃・G-40EA-DC





3. 同様に固定用パネを有圧換気扇の各取付足に取付ける。(4か所)

お願い

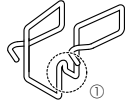
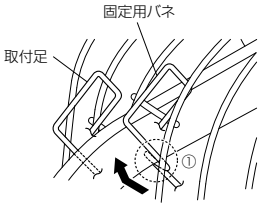
G-40EA-DCはご使用になる有圧換気扇に回路ボックスが搭載されています。回路ボックスと干渉しないよう取付けてください。(振動や異常音の原因)



G-60ED3 (取付足の形状は機種により異なります)

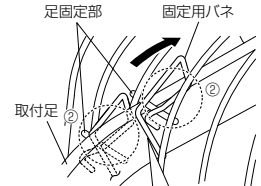
固定用パネで固定する

1. 固定用パネの①部をバックガードの外側から有圧換気扇の取付足に引っ掛ける。

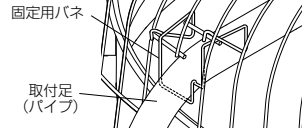


2. 固定用パネの②部分をバックガードの足固定部に合わせ、有圧換気扇の羽根の方へ押し込む。

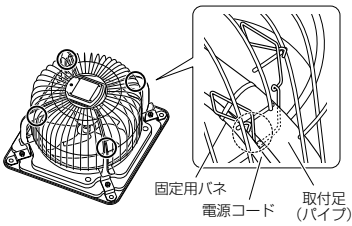
※固定用パネの③の部分を足固定部に確実に引っ掛けてください。



取付足がパイプの場合

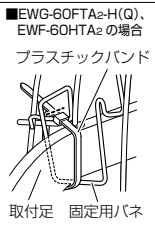
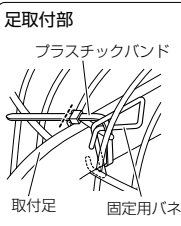


3. 同様に固定用パネを有圧換気扇の各取付足(パイプ)の場合かつ電源コードがある箇所は、左図のように取付足(パイプ)と電源コードの間に固定用パネを通して取付けてください。



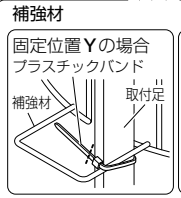
プラスチックバンドで固定する

形名	足取付部	補強材
G-20~35EC3, G-40EA-DC	4か所	-
G-40, 50EC3, 60ED3, G-40~60XC3	4か所	4か所



補強材と有圧換気扇本体を固定する位置を下表に従って確認いただき、該当箇所を固定してください。(固定しない場合はバックガードの振動が大きくなります)

形名	固定位置Y	固定位置Z
G-40EC3	-	全機種
G-50EC3	-	EFW-45ETA2(-Q)
		EWG-45DSA2-Q
		EWG-45DTA2
		EWG-50FTA2(-Q)
		EWG-50DTA2(-Q)
G-60ED3	-	EWG-60ETA2-Q
		EWG-60FTA2(-Q)
		EWG-60FTA240A(-Q)
		EWG-60HTA2(-Q)
G-40XC3	-	EFW-40ETA2-PR
G-50XC3	-	EWG-60ETA2-PR
G-60XC3	-	EWG-50FTA2-PR



- 固定用パネはずれ防止のため、付属のプラスチックバンドを使用し、固定する。
- 余ったプラスチックバンドは図の破線部の位置で切る。(羽根等への接触防止)

お願い

●このプラスチックバンドは使い捨てです。清掃等でプラスチックバンドを切断した場合は、耐候グレードの市販品(バンド部の巾寸法 3.5 ~ 4.7mm 程度のもの(例 メーカー: HellermannTyton メーカー型番: GL200))をご使用ください。

4 バックガードが確実に取付けられているかもう一度確認後、試運転を行い、バックガードに振動・異常音がないことを確認する。

取扱説明

(お客様へ)

1. 安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告	注意
<p>警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの</p> <p>接触禁止 ●有圧換気扇の運転中は危険なため、バックガードの中に指や物を入れない けがの原因。</p> <p>ぬれ手禁止 ●ぬれた手で操作しない 感電やけがの原因。</p> <p>指示に従う ●お手入れの際は分電盤のブレーカを切る 感電の原因。</p>	<p>注意 誤った取扱いをしたときに軽傷または建物・機械などの物的損害に結びつくもの</p> <p>指示に従う ●お手入れの際は手袋を着用する けがの原因。</p>

2. 点検・お手入れ

3か月ごとに1度、下記の点検を行ってください。

点検項目	処置
錆	●製品および製品据付け用の固定用パネが錆びていませんか ●部分的な錆はウレタン系塗料で補修してください 錆が部品の広範囲に発生している場合は、部品を交換してください(製品落下によるけがのおそれがあります)
ガタつき	●製品を据付けた固定用パネ、プラスチックバンドがゆるんでいませんか ●ガタつきがないように取付けてください(製品落下によるけがのおそれがあります)
ほこり	●ほこりの付着はありませんか ●清掃してください

1年に1回程度

錆	●部分的な錆はウレタン系塗料で補修してください ●錆が部品の広範囲に発生している場合は、部品を交換してください
---	--

清掃

約3か月に1度を目安に清掃する。

- バックガードが汚れてきましたら据付方法の逆の順序で取りはずし、清掃してください。
- お手入れは中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。

お願い

●お手入れに下記の溶剤や洗剤、清掃用具を使用しないでください。製品表面に傷つきや変色、割れが発生する原因になります。
シンナー、アルコール、ベンジンなどの溶剤、ガソリン、灯油、カビ取り洗剤、柑橘系などの植物系洗剤、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系洗剤、化学ぞうきんの薬品、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など(異常音の発生、変質、変色、塗装はがれや故障の原因になります)

3. アフターサービス

ご不明な点や修理に関するご相談は、お買上げの販売店かお近くの「三菱業務用/産業用換気送風機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

●平日 9:00~12:00 13:00~17:00 (土・日・祝・弊社休日以外)
三菱電機 換気送風機技術相談センター……電話 0120-726-471 (無料)

所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

補修用性能部品の保有期間

当社はこの三菱有圧換気扇の補修用性能部品を製造打ち切り後9年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。